

ピット――配線・配管・排水用―

無型枠工法製品 ピット形成ユニット

カネソウ株式会社

〒510-8101 三重県三重郡朝日町大字縄生81

URL https://www.kaneso.co.jp/

mail info@kaneso.co.jp

[拠点] 東京支店 (東京都港区新橋6-9-5、TEL.03-3433-6645)、大阪営業所 (大阪市西区西本町1-3-10、TEL.06-7639-5870)、仙台営業所 (仙台市青葉区大町1-1-8、TEL.022-214-8088)、福岡営業所 (福岡市博多区博多駅前4-8-15、TEL.092-432-2532)



施工中



施工完了後

概要

型枠工事、鉄筋溶接工事が不要で、大幅な工期短縮を可能にするピット形成工法。繊維強化セメントボードを使用し、ピットの形成と同時に受枠も設置することで、施工を簡略化できる。木製型枠の廃棄も不要で環境にも貢献する。

用途

- ・浴室や厨房などの建物内に設けられる排水用のピット
- ・病院のMRI室・CT室・X線室などの床に設けられる配線 用のケーブルピット 等

特長

- 1. 左官工事のみで完了し、溶接工事・型枠工事が不要。
- 2. アンカー部のボルトで容易に受枠のレベル調整が可能。
- 3. 受枠の設置時に溶接が不要。
- 4. 木製の型枠設置が不要の工法で、脱型も必要ない。
- 5. 木製型枠の廃棄がなくなり、環境負荷を低減する。
- 6. ピット内の仕上げは底部のみ。側壁部は仕上げや補修が 不要。

繊維強化セメントボード

JIS A 5430繊維強化セメントボード板に適合し、コンクリート打設に耐える強度を有する厚さ6mmのボード。軽量なため工事現場での取り扱いも容易で、コンクリート用丸ノコ(ダイヤモンドカッター)での切断が可能。



表面は平滑で きれいな仕上加工



裏面はコンクリートと 一体化する特殊加工

施工手順



①受枠設置・レベル調整



③コンクリート打設



②ボード取付け・モルタル固定



④ピット内防水仕上げ

蓋バリエーション









上記以外にもさまざまな蓋のバリエーションを取り揃えている。